

		高齢者ケアの現状についての考え方			合計
		現状でよい	もっと充実すべき	その他	
職場の満足度	満足している	度数 47 %	128 67.0%	16 8.4%	191 100.0%
	それ以外	度数 22 %	111 71.2%	23 14.7%	156 100.0%
合計		度数 69 %	239 68.9%	39 11.2%	347 100.0%

P<0.05

		ケアの継続性と一貫性		合計
		重要でない	重要	
職場の満足度	満足している	度数 104 %	97 48.3%	201 100.0%
	それ以外	度数 65 %	97 59.9%	162 100.0%
合計		度数 169 %	194 53.4%	363 100.0%

P<0.05

		学習時間の確保				合計
		できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	
職場の満足度	満足している	度数 97 %	67 33.8%	29 14.6%	5 2.5%	198 100.0%
	それ以外	度数 37 %	72 45.3%	35 22.0%	15 9.4%	159 100.0%
合計		度数 134 %	139 38.9%	64 17.9%	20 5.6%	357 100.0%

P<0.001

		チームケアの実践				合計
		できている	どちらかとい とできている	どちらかとい とできていない	できていない	
職場の 満足度	満足している	度数 82 % 41.4%	105 53.0%	10 5.1%	1 0.5%	198 100.0%
	それ以外	度数 30 % 18.5%	99 61.1%	31 19.1%	2 1.2%	162 100.0%
合計		度数 112 % 31.1%	204 56.7%	41 11.4%	3 0.8%	360 100.0%

P<0.001

		整形外科の診察依頼				合計
		困らない	あまり困らない	時々困る	いつも困る	
職場の 満足度	満足している	度数 93 % 46.3%	67 33.3%	37 18.4%	4 2.0%	201 100.0%
	それ以外	度数 53 % 32.9%	55 34.2%	48 29.8%	5 3.1%	161 100.0%
合計		度数 146 % 40.3%	122 33.7%	85 23.5%	9 2.5%	362 100.0%

P<0.05

		精神科の診察依頼				合計
		困らない	あまり困らない	時々困る	いつも困る	
職場の 満足度	満足している	度数 64 % 32.0%	45 22.5%	74 37.0%	17 8.5%	200 100.0%
	それ以外	度数 28 % 17.3%	49 30.2%	52 32.1%	33 20.4%	162 100.0%
合計		度数 92 % 25.4%	94 26.0%	126 34.8%	50 13.8%	362 100.0%

P<0.001

		看護師との関係				合計
		大変良好	だいたい良好	ふつう	(あまり)良好でない	
職場の満足度	満足している	度数 90 %	98 48.8%	13 6.5%	0 0.0%	201 100.0%
	それ以外	度数 41 %	91 56.2%	29 17.9%	1 0.6%	162 100.0%
合計		度数 131 %	189 52.1%	42 11.6%	1 0.3%	363 100.0%

P<0.001

		他の職種(看護師以外)との関係				合計
		大変良好	だいたい良好	ふつう	(あまり)良好でない	
職場の満足度	満足している	度数 71 %	113 56.2%	17 8.5%	0 0.0%	201 100.0%
	それ以外	度数 33 %	98 60.5%	30 18.5%	1 0.6%	162 100.0%
合計		度数 104 %	211 58.1%	47 12.9%	1 0.3%	363 100.0%

P<0.001

		勤務についての考え方				合計
		可能な限り続ける	早めに他施設に移りたい	しばらくはこのまま	長く続けられない	
職場の満足度	満足している	度数 120 %	0 0.0%	55 27.5%	25 12.5%	200 100.0%
	それ以外	度数 52 %	2 1.2%	72 44.7%	35 21.7%	161 100.0%
合計		度数 172 %	2 0.6%	127 35.2%	60 16.6%	361 100.0%

P<0.001

		困っている事		合計
		ある	ない	
職場の満足度	満足している	度数 106 %	92 46.5%	198 100.0%
	それ以外	度数 126 %	36 22.2%	162 100.0%
合計		度数 232 %	128 35.6%	360 100.0%

P<0.001

(療養病床調査結果)

職場の満足度と学習時間の確保

		学習時間の確保				合計
		確保できている	どちらかというと確保できている	どちらかというと確保できていない	確保できていない	
職場の満足度	満足していない	度数 38 %	46 31.7%	42 29.0%	19 13.1%	145 100.0%
	満足している	度数 55 %	64 40.5%	27 17.1%	12 7.6%	158 100.0%
合計		度数 93 %	110 36.3%	69 22.8%	31 10.2%	303 100.0%

(P<0.05)

職場の満足度とチーム医療の実践

		チーム医療の実践				合計
		できている	できている	できていない	できていない	
職場の満足度	満足していない	度数 20 %	88 59.5%	30 20.3%	10 6.8%	148 100.0%
	満足している	度数 27 %	108 68.4%	23 14.6%	0 0.0%	158 100.0%
合計		度数 47 %	196 64.1%	53 17.3%	10 3.3%	306 100.0%

(P<0.005)

職場の満足度と整形外科の診察依頼

		整形外科の診察依頼					
		困らない	あまり困らない	時々困る	いつも困る	合計	
		満足していない	度数	49	57	33	9
	%	33.1%	38.5%	22.3%	6.1%	100.0%	
職場の満足度	満足している	度数	83	45	27	3	158
	%	52.5%	28.5%	17.1%	1.9%	100.0%	
合計	度数	132	102	60	12	306	
	%	43.1%	33.3%	19.6%	3.9%	100.0%	

(P<0.005)

職場の満足度と精神科の診察依頼

		精神科の診察依頼					
		困らない	あまり困らない	時々困る	いつも困る	合計	
		満足していない	度数	33	45	44	26
	%	22.3%	30.4%	29.7%	17.6%	100.0%	
職場の満足度	満足している	度数	57	30	53	17	157
	%	36.3%	19.1%	33.8%	10.8%	100.0%	
合計	度数	90	75	97	43	305	
	%	29.5%	24.6%	31.8%	14.1%	100.0%	

(P<0.01)

職場の満足度と他の医師との関係

		他の医師との関係					
		大変良好	だいたい良好	ふつう	(あまり)良好でない	合計	
		満足していない	度数	17	83	47	4
	%	11.3%	55.0%	31.1%	2.6%	100.0%	
職場の満足度	満足している	度数	46	85	21	2	154
	%	29.9%	55.2%	13.6%	1.3%	100.0%	
合計	度数	63	168	68	6	305	
	%	20.7%	55.1%	22.3%	2.0%	100.0%	

(P<0.001)

職場の満足度と看護師との関係

		看護師との関係				合計	
		大変良好	だいたい良好	ふつう	(あまり)良好でない		
職場の満足度	満足していない	度数	17	94	36	4	151
		%	11.3%	62.3%	23.8%	2.6%	100.0%
	満足している	度数	46	92	15	1	154
		%	29.9%	59.7%	9.7%	0.6%	100.0%
合計		度数	63	186	51	5	305
		%	20.7%	61.0%	16.7%	1.6%	100.0%

(P<0.001)

職場の満足度と他の職種との関係

		他職種との関係				合計	
		大変良好	だいたい良好	ふつう	(あまり)良好でない		
職場の満足度	満足していない	度数	15	87	44	5	151
		%	9.9%	57.6%	29.1%	3.3%	100.0%
	満足している	度数	38	96	19	1	154
		%	24.7%	62.3%	12.3%	0.6%	100.0%
合計		度数	53	183	63	6	305
		%	17.4%	60.0%	20.7%	2.0%	100.0%

(P<0.001)

職場の満足度と悩み

		悩み			
		ある	ない	合計	
職場の満足度	満足していない	度数	118	34	152
		%	77.6%	22.4%	100.0%
	満足している	度数	97	55	152
		%	63.8%	36.2%	100.0%
合計		度数	215	89	304
		%	70.7%	29.3%	100.0%

(P<0.01)

職場の満足度と高齢者医療における在宅医療との連携

		在宅医療との連携		
		重要でない	重要	合計
職場の満足度	満足していない	度数 46	108	154
		% 29.9%	70.1%	100.0%
	満足している	度数 65	94	159
		% 40.9%	59.1%	100.0%
合計		度数 111	202	313
		% 35.5%	64.5%	100.0%

($P < 0.05$)

5. 勤務継続希望との関連について

現在の勤務の継続を希望するものにおいては、高齢者ケアで重要と思う点で「在宅医療との連携」をあげたものが多く、チームケアの実践ができており、「看護師との関係」「他職種との関係」が良好で、「精神科診察依頼の困難」は少なかった。また、「困っていること」のあるものが少なかった。一方、困っていることがあると答えたものなかでは、「医療処置の煩雑さ多さ」「職員間の関係」を挙げたものが多く、一ヶ月当りの「勤務時間」「勤務時間外の呼出回数」は有意に高いという結果が得られた。

一方、療養病床調査の結果では、現在の勤務の継続を希望するものにおいては、高齢者医療で重要と思う点で「総合評価の下で行うチーム医療」をあげたものが多く、「他の医師との関係」「看護師との関係」「他職種との関係」が良好で、「悩み」のあるものが少なかった。また、「皮膚科診察依頼の困難」はあまりなかった。一方、日本老年医学会の専門医資格保有者は少ないという結果であった。さらに、一ヶ月当りの「勤務時間外の電話対応数」「勤務時間外の呼出回数」は有意に高いという結果が得られた。

		在宅医療との連携		合計
		重要でない	重要	
今後の勤務についての考え方	続けたい	度数 70	105	175
		% 40.0%	60.0%	100.0%
	それ以外	度数 101	95	196
		% 51.5%	48.5%	100.0%
合計		度数 171	200	371
		% 46.1%	53.9%	100.0%

$P < 0.05$

		チームケアの実践				合計
		できてい る	どちらかとい うとできてい る	どちらかとい うとできてい ない	できてい ない	
今後の勤務 についての 考え方	続けたい	度数 70 % 40.5%	84 48.6%	18 10.4%	1 0.6%	173 100.0%
	それ以外	度数 45 % 23.2%	123 63.4%	24 12.4%	2 1.0%	194 100.0%
合計		度数 115 % 31.3%	207 56.4%	42 11.4%	3 0.8%	367 100.0%

P<0.005

		精神科の診察依頼				合計
		困らない	あまり困ら ない	時々困る	いつも困る	
今後の勤務 についての 考え方	続けたい	度数 60 % 34.5%	42 24.1%	61 35.1%	11 6.3%	174 100.0%
	それ以外	度数 35 % 17.9%	53 27.0%	68 34.7%	40 20.4%	196 100.0%
合計		度数 95 % 25.7%	95 25.7%	129 34.9%	51 13.8%	370 100.0%

P<0.001

		看護師との関係				合計
		大変良好	だいたい良好	ふつう	(あまり)良好でない	
今後の勤務 についての 考え方	続けたい	度数 77 % 44.0%	86 49.1%	12 6.9%	0 0.0%	175 100.0%
	それ以外	度数 55 % 28.1%	108 55.1%	32 16.3%	1 0.5%	196 100.0%
合計		度数 132 % 35.6%	194 52.3%	44 11.9%	1 0.3%	371 100.0%

P<0.005

		他職種(看護師以外)との関係				合計
		大変良好	だいたい良好	ふつう	(あまり)良好でない	
今後の勤務に ついての考え方	続けたい	度数 64 %	95 54.3%	16 9.1%	0 0.0%	175 100.0%
	それ以外	度数 41 %	122 62.2%	32 16.3%	1 0.5%	196 100.0%
合計		度数 105 %	217 58.5%	48 12.9%	1 0.3%	371 100.0%

P<0.005

		困っている事		合計
		ある	ある	
今後の勤務につ いての考え方	続けたい	度数 101 %	72 41.6%	173 100.0%
	それ以外	度数 138 %	56 28.9%	194 100.0%
合計		度数 239 %	128 34.9%	367 100.0%

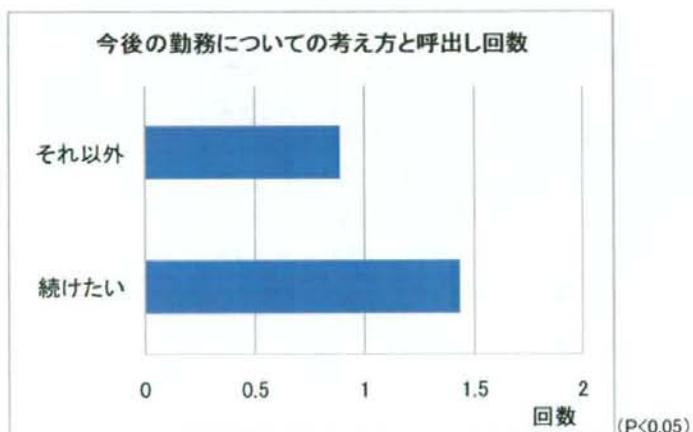
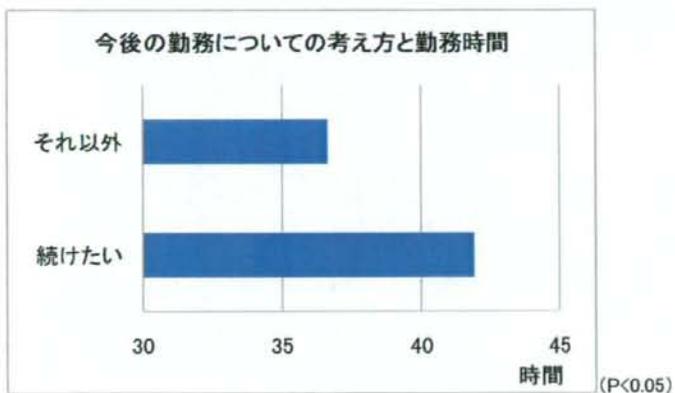
P<0.01

		医療処置の煩雑さ		合計
		困っていない	困っている	
今後の勤務につ いての考え方	続けたい	度数 81 %	20 19.8%	101 100.0%
	それ以外	度数 124 %	13 9.5%	137 100.0%
合計		度数 205 %	33 13.9%	238 100.0%

P<0.05

		職員間の関係		合計
		困っていない	困っている	
今後の勤務につ いての考え方	続けたい	度数 89 %	12 11.9%	101 100.0%
	それ以外	度数 131 %	6 4.4%	137 100.0%
合計		度数 220 %	18 7.6%	238 100.0%

P<0.05



3 利用者

3-1. 利用者の調査結果(単純集計)

回収率は19.0%(281施設/1480施設)で、総数は851票、施設あたりの回答率は3.0票であった。なお、設問ごとに、記入もれ、不備のある回答は除外した。

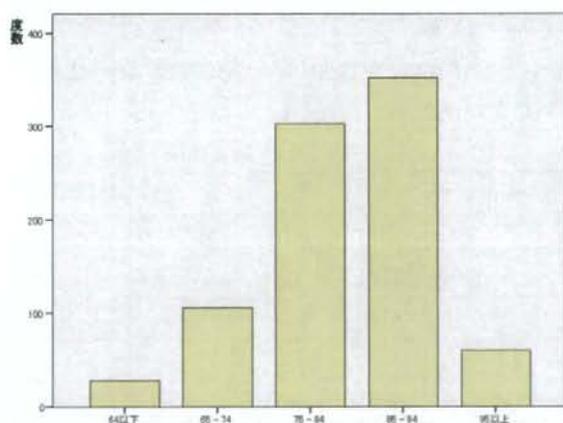
一方、療養病床調査の結果では、回収率は16.1%(117施設/727施設)、総数は481票であった。なお、各設問ごとに、記入もれ、不備のある回答は除外した。

以下、本報告書の最後に掲載した調査票の質問にそって記述する。

1.利用者様の生年月日を記入してください。

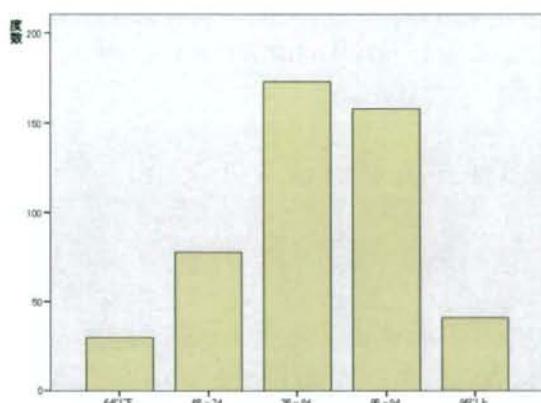
生年月日から2008年7月1日現在で計算した利用者の年齢は、平均値83.3歳(最小値49歳、最大値108歳)であった。「75-84歳」35.7%が最も多く、75歳以上で全体の八割以上を占めた。

一方、療養病床調査の結果では、生年月日から2008年2月1日現在で計算した利用者の年齢は、平均値81.5歳(最小値41歳、最大値106歳)であった。「75-84歳」36.0%が最も多く、75歳以上で全体の77.5%を占めた。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
64以下	28	3.3	3.3	3.3
65-74	106	12.5	12.5	15.8
75-84	303	35.6	35.7	51.5
85-94	352	41.4	41.5	92.9
95以上	60	7.1	7.1	100.0
合計	849	99.8	100.0	
欠損値	2	0.2		
合計	851	100.0		

(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
64以下	30	6.3	6.3	6.3
65-74	78	16.3	16.3	22.5
75-84	173	36.0	36.0	58.5
85-94	158	32.9	32.9	91.5
95以上	41	8.5	8.5	100.0
合計	480	100.0	100.0	

2.利用者様の性別を教えてください。

(1 男 2 女)

利用者の性別は、「男性」30.9%、「女性」69.1%であった。

一方、療養病床調査の結果では、利用者の性別は、「男性」41.0%、「女性」57.7%であった。老人保健施設では療養病床より女性の利用者が多かった。

	老健施設				療養病床			
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
男性	259	30.4	30.9	30.9	197	41.0	41.6	41.6
女性	579	68.0	69.1	100.0	277	57.7	58.4	100.0
合計	838	98.5	100.0		474	98.8	100.0	
欠損値	13	1.5			6	1.3		
合計	851	100.0			480	100.0		

3.貴施設に移られるまでに、利用者様はどちらにおられましたか。

(1 自宅・有料老人ホーム 2 他の病院(療養病床) 3 他の病院(療養病床以外) 4 老人保健施設 5 福祉施設、認知症グループホーム 6 その他)

急性期病院へ入院前の所在は、「自宅あるいは有料老人ホーム」39.1%が最も多く、「他の病院」に入院していたのは「療養病床」8.6%「療養病床以外」26.7%と2群合わせて35.3%であった。「その他」では、「ショートステイ施設」、「救護施設」、「障害者施設」などの回答があった。

一方、療養病床調査の結果では、急性期病院へ入院前の所在は、「自宅あるいは有料老人ホーム」60.4%が最も多く、「他の病院」に入院していたのは「療養病床」5.8%「療養病床以外」17.9%と2群合わせて23.7%であった。老人保健施設では療養病床よりもともと自宅にいた利用者の割合が少なかった。

	老健施設			療養病床			
	度数	有効パーセント	累積パーセント	度数	有効パーセント	累積パーセント	度数
自宅・有料老人ホーム	331	39.1	39.1	290	60.4	60.4	290
他の病院(療養病床)	73	8.6	47.7	28	5.8	66.3	28
他の病院(療養病床以外)	226	26.7	74.4	86	17.9	84.2	86
老人保健施設	193	22.8	97.2	24	5.0	89.2	24
福祉施設・認知症グループホーム	14	1.7	98.8	27	5.6	94.8	27
その他	10	1.2	100.0	25	5.2	100.0	25
合計	847	100.0		480	100.0		480

4.現在、特別養護老人ホームに申請中ですか。

(1 はい 2 いいえ)

37.3%が特別養護老人ホームに申請していた。

一方、療養病床調査の結果では、12.7%が特別養護老人ホームに申請し、86.5%がしていなかった。老人保健施設では療養病床より申請している利用者が多かった。

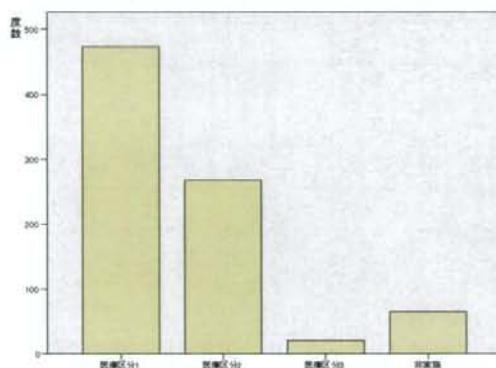
	老健施設			療養病床		
	度数	有効パーセント	累積パーセント	度数	有効パーセント	累積パーセント
はい	315	37.3	37.3	61	12.8	12.8
いいえ	528	62.6	100	415	87.2	100.0
合計	844	100.0		476	100.0	

5.医療区分について教えてください。

(1 医療区分1 2 医療区分2 3 医療区分3 4 非実施)

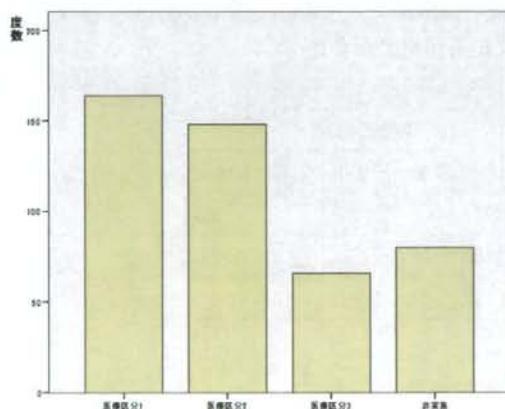
医療区分は、「医療区分1」57.3%、「医療区分2」32.4%で、2群合わせて89.7%であった。

一方、療養病床調査の結果では、医療区分は、「医療区分1」35.8%、「医療区分2」32.3%で、2群合わせて68.1%であった。一方、「非実施」は80人、17.5%であったが、そのうち55人、68.8%は介護療養病床入院例であった。老人保健施設では療養病床より「医療区分1」の利用者が多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
医療区分1	473	55.6	57.3	57.3
医療区分2	268	31.5	32.4	89.7
医療区分3	20	2.4	2.4	92.1
非実施	65	7.8	7.9	100.0
合計	826	97.1	100.0	
欠損値	25	2.9		
合計	851	100.0		

(療養病床調査結果)



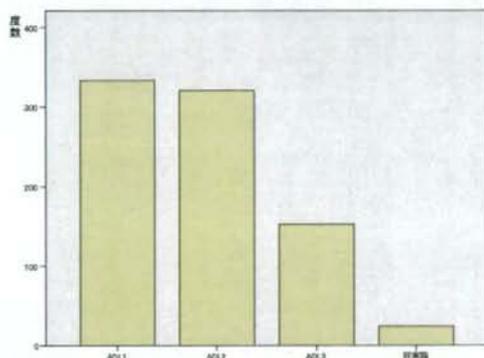
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
医療区分1	164	35.1	35.8	35.8
医療区分2	148	31.7	32.3	68.1
医療区分3	66	14.1	14.4	82.5
非実施	80	17.1	17.5	100.0
合計	458	98.1	100.0	
欠損値	9	1.9		
合計	467	100.0		

6.ADL 区分について教えてください。

(1 ADL1 2 ADL2 3 ADL3 4 非実施)

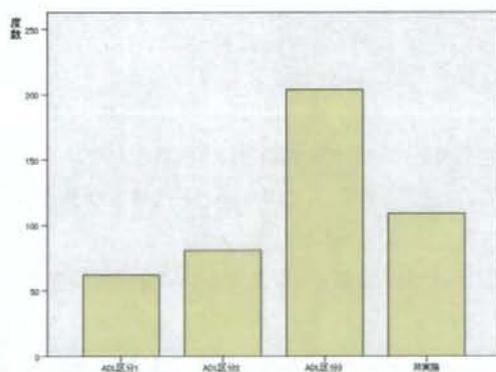
ADL 区分は、「ADL 区分 1」40.0%が最も多かった。

一方、療養病床調査の結果では、ADL 区分は、「ADL 区分 3」42.5%が最も多かった。一方、「非実施」は 109 人、22.7%であったが、そのうち 71 人、66.4%は介護療養病床入院例であった。老人保健施設では療養病床より「ADL 区分 1」「ADL 区分 2」の利用者の割合が多かった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
ADL1	334	39.2	40.0	40.0
ADL2	321	37.7	38.4	78.4
ADL3	153	18.0	18.3	96.8
非実施	24	2.8	2.9	100.0
合計	835	98.1	100.0	
欠損値	17	2.0		
合計	851	100.0		

(療養病床調査結果)



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
ADL1	62	12.9	13.6	13.6
ADL2	81	16.9	17.8	31.4
ADL3	204	42.5	44.7	76.1
非実施	109	22.7	23.9	100.0
合計	456	95.0	100.0	
欠損値	24	5.0		
合計	480	100.0		

7.利用者様の要介護度について教えてください。

(1 非該当(自立) 2 要支援1 3 要支援2 4 要介護1 5 要介護2 6 要介護3 7 要介護4 8 要介護5 9 非実施)

要介護度は、「要介護4」29.5%が最も多く、次に「要介護3」27.2%であった。

一方、療養病床調査の結果では、要介護度は、「要介護5」37.0%が最も多く、「要介護4」17.2%をあわせると、全体の半分以上を占め、療養病床入院患者の介護度の高さがうかがわれた。

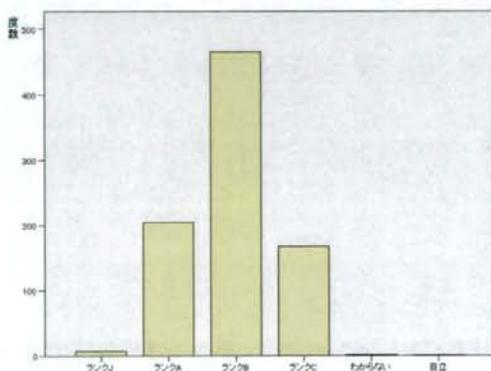
	老健施設			療養病床		
	度数	有効パーセント	累積パーセント	度数	有効パーセント	累積パーセント
要支援1	1	0.1	0.1	7	1.3	2.8
要支援2	6	0.7	0.8	6	2.6	5.5
要介護1	61	7.3	8.1	12	3.7	9.2
要介護2	132	15.8	23.9	17	6.1	15.3
要介護3	227	27.2	51.1	28	13.3	28.7
要介護4	247	29.5	80.6	61	17.3	46.0
要介護5	162	19.4	100.0	79	37.2	83.2
合計	836	100.0				

8.利用者様の日常生活自立度(寝たきり度)は、以下のどれに該当しますか。

- 1 ランク J: 何らかの障害などを有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。
- 2 ランク A: 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。
- 3 ランク B: 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。
- 4 ランク C: 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。
- 5 わからない
- 6 自立

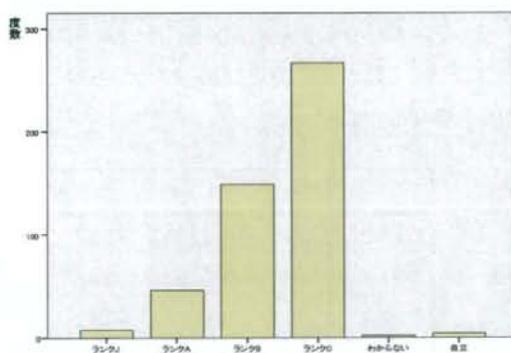
日常生活自立度(寝たきり度)は、「ランク B: 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。」54.8%が一番多く、「ランク C: 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。」24.1%を合わせると、全体の約7割を占める結果となった。

一方、療養病床調査の結果では、日常生活自立度(寝たきり度)は、「ランク C:1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。」55.6%が最も多く、「ランク B:屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。」31.0%を合わせると、全体の8割以上を占める結果となった。



	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
ランクJ	7	0.8	0.8	0.8
ランクA	205	24.1	24.1	25.0
ランクB	465	54.6	54.8	79.7
ランクC	168	19.7	19.8	99.5
わからない	2	0.2	0.2	99.9
自立	1	0.1	0.1	100.0
合計	849	99.8	100.0	
欠損値	2	0.2		
合計	851	100.0		

(療養病床調査結果)



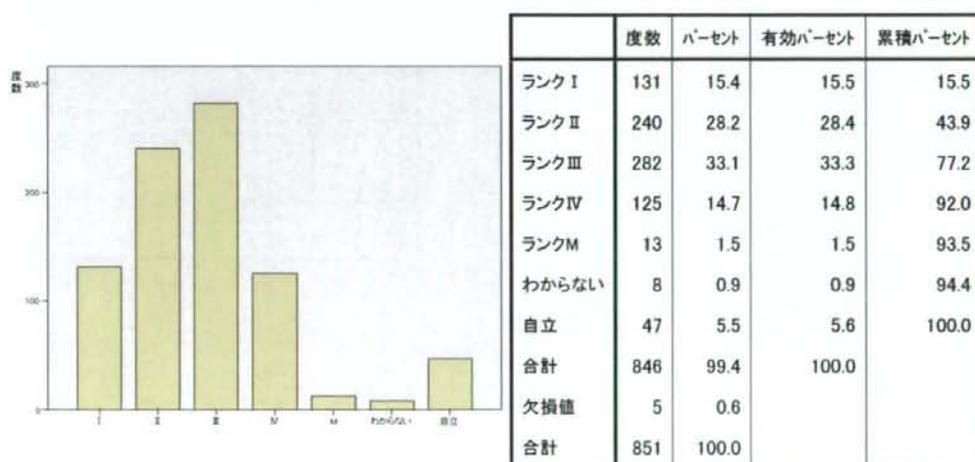
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
ランクJ	8	1.7	1.7	1.7
ランクA	46	9.6	9.7	11.3
ランクB	149	31.0	31.3	42.6
ランクC	267	55.6	56.1	98.7
わからない	2	.4	.4	99.2
自立	4	.8	.8	100.0
合計	476	99.2	100.0	
欠損値	4	.8		
合計	480	100.0		

9.利用者様の認知機能の状態は、以下のどれに該当しますか。

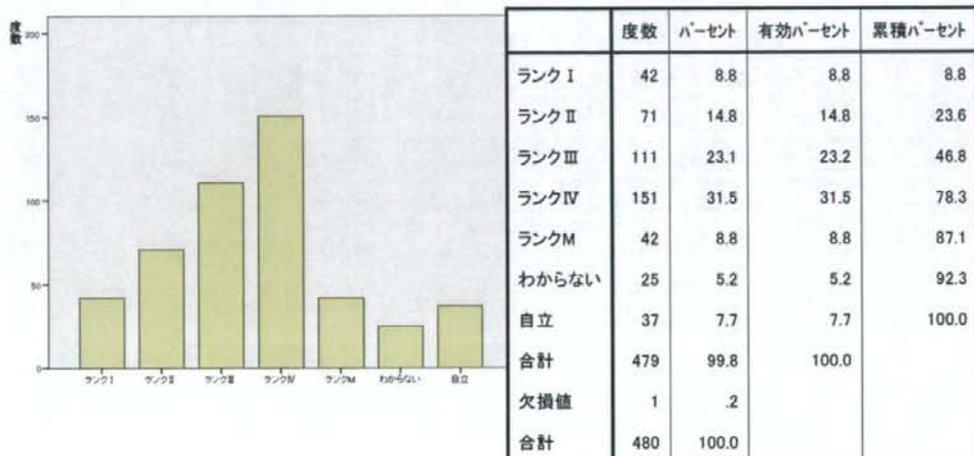
- 1 ランクⅠ： 何らかの障害などを有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
- 2 ランクⅡ： 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
- 3 ランクⅢ： 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。
- 4 ランクⅣ： 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
- 5 ランクM： 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医を必要とする。
- 6 わからない
- 7 自立

認知機能の状態は、「ランクⅢ：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。」33.3%が最も多く、次に「ランクⅡ：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。」28.4%であった。一方、「自立」は5.6%であった。

一方、療養病床調査の結果では、認知機能の状態は、「ランクⅣ：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。」31.5%が最も多く、次に「ランクⅢ：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。」23.1%であった。一方、「自立」は7.7%であった。



(療養病床調査結果)



10.現在、利用者様に、医師から診断された病気がありますか。以下のうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。(たとえば9と13が該当するときには両方とも○をつけてください)
[カールソン・インデックス:Charlson Index, 1987]詳しくは p122 参照。

併存疾患は、「認知症」378(21.6%)が最も多く、「その他」を除き、以下「脳血管障害」373(21.3%)、「片麻痺」143(8.2%)、「心不全」118(6.8%)であった。一方、「その他」で、「高血圧、動脈硬化などの循環器疾患」、「パーキンソン病、ALS、筋ジストロフィーなど神経疾患」、「骨折、脊髄損傷、腰痛など整形外科疾患」、「うつ病など精神障害」、「骨粗鬆症」という回答がみられた。

一方、療養病床調査の結果では、併存疾患は、「脳血管障害」251(23.1%)が最も多く、「その他」を除き、以下「認知症」168(15.5%)、「糖尿病」89(8.2%)、「片麻痺」88(8.1%)であった。一方、「その他」で、「肺炎」、「高血圧」、「パーキンソン病、ALS、筋ジストロフィー」、「骨折、脊髄損傷など整形外科疾患」、「うつ病など精神障害」、「甲状腺機能障害」、「骨粗鬆症」という回答がみられた。

		老健施設	療養病床
番号	疾患名	度数(人)	度数(人)
0	診断された病気はない	17	5
1	虚血性心疾患	90	50
2	心不全	118	71
3	慢性肺疾患	37	45
4	胃・十二指腸潰瘍	23	21
5	末梢動脈疾患	5	8
6	軽度の肝疾患	15	10
7	脳血管障害	373	251
8	膠原病	27	6
9	糖尿病	107	89
10	認知症	378	168
11	片麻痺	143	88
12	中等症～重症の腎疾患	21	17
13	組織障害を伴う糖尿病	7	8
14	5年以内に診断された原発性腫瘍	33	31
15	白血病	0	1
16	リンパ腫	3	2
17	中等症～重症の肝疾患	8	10
18	転移性腫瘍	14	21
19	AIDS	0	0
20	その他	329	185
	合計	1748	1087